



ニュースリリース 平成 26年 2月 3日

### 投資信託新商品の取り扱い開始のご案内

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、新たに投資信託2商品の取り扱いを開始しますので、下記のとおりご案内いたします。

「MHAM物価連動国債ファンド(愛称:未来予想)」は、日本の物価連動国債に投資します。物価連動国債は、物価の動きに連動して元金額や利払額が増減する国債であり、物価の上昇から“ファンドの実質的な資産価値”を守ることが期待できます。

また、「日本金融ハイブリッド証券オープン(毎月分配型)(円ヘッジなしコース)(愛称:ジェイブリッド)」は、日本の金融機関グループが発行した外貨建てのハイブリッド証券\*へ投資します。外貨建てのハイブリッド証券は、発行体が同一企業でも、一般的に普通社債に比べて金利が上乘せされるため、相対的に高い利回りが期待できます。

当行は、今後とも、取り扱い商品の充実を図り、お客さまの幅広いニーズにお応えしてまいります。

※ハイブリッド証券…債券と株式の中間的な性格をもった証券。主に、劣後債、優先出資証券、優先株等があり、本ファンドでは、債券に近い性格を持つ劣後債と優先出資証券を主要投資対象としています。

#### 記

#### 1. 取り扱い開始日

2月6日(木)

#### 2. 商品の概要

商品名	MHAM物価連動国債ファンド (愛称:未来予想)	日本金融ハイブリッド証券オープン(毎月分配型) (円ヘッジなしコース)(愛称:ジェイブリッド)
運用会社	みずほ投信投資顧問株式会社	損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
ファンドの特徴	○わが国の物価連動国債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指します。	○日本の金融機関グループが発行した外貨建てのハイブリッド証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指します。 ○外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。

以上